



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 古橋 直彦
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 遠藤 隆浩
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会報委員長 塚本 直人



梅雨明けの予感 脚手 康介

<会長の時間>

日曜日、岐阜都ホテルで開催されました 2630 地区ロータリー財団研修セミナーにロータリー財団委員長山下明先生と参加しました。朝 10 時から夕方 4 時半まで休憩時間は昼食の 50 分のみ、しかも食事中にも関わらず映画まで上映すると言う、まさに、てんこ盛りのプログラムでした。



山下ロータリー財団委員長は 11 月 13 日担当例会の講師をゲットするというミッションがあったらしく、ホテル到着後早速、渡邊委員長、辻副委員長に講師依頼をなさいまして、結果、辻副委員長に講師としておいで頂くとの約束を交わされました。

寄付金に対する地区からお願いは 3 つ

1. 年次寄付 1 人 150 \$ の達成
E R E Y = EVERY ROTARY EVERY YEAR
[みんなで毎年 150 \$ をやろうよ] とでも訳すのか?
2. もうあと少しの所まで来ているポリオ撲滅への寄付 1 人当り 1,000 円
3. 各クラブから R 財団への年 4 回の送金

以上のような要望でした。

また、昨年度末までの各クラブの実績は、年次寄付 1 人当たり寄付金 100 \$ 辺りクラブが最も多く、西クラブの順位は 78 クラブ中、上から 3 分の 1 辺り、年次寄付 1 人辺りの金額は 122 \$ くらいでした。また、グループディスカッションでの事例発表の場で、あるグループからは「寄付金はクラブ会費から出しているが約半数ある」との話も聞け、今年度、西クラブの選択に対し少し安堵しました。

さて、今年度もようやく 1 ケ月が経過しました。航海に例えるならば、棧橋で出港準備をしていた船がタグボートに曳航され動き出し、水先案内人の指示で、港内をゆっくり徐行運転し、いよいよ外洋という処までたどりついた処でしょうか？これから大海原にこぎ出し長い航海が始まります。

クラブ協議会での発表通り、各々の部署が責任をもって自分達が立てた活動計画ののっとり、事業展開をしていくこととなります。各寄港地（立ち寄り先）に於いて、友好クラブとの国際親善活動を行う委員会、青少年に職業や将来の夢の実現について語る委員会、高校生にも奉仕活動を広げたいと活動する委員会等の、対外的な奉仕部門の委員会もあれば、船内に於いては総務、福利厚生系の委員会が親睦の場の提供、広報活動、情報提供、また新しい乗組員の発掘したり、乗組員同士の潤滑油になって活動されます。

各自の役割はともあれ、全員が与えられた仕事をキッチリ確実にこなして頂く事ではじめて楽しい航海が現実のものとなります。改めまして一年間どうか宜しくお願いします。

<幹事報告>

◎R I 日本事務局より

- ・8月のロータリーレートについて
1ドル 124円(現行どおり)
- ・特別月間(8月)名称変更
変更前「会員増強・拡大月間」⇒
変更後「会員増強・新クラブ結成推進月間」
- ・財団室NEWS2015.8月号



<受贈誌>

下呂RC(活動計画書)、台北市松年福祉會(玉蘭荘だより)

<出席報告>

| 区分 | 出席 | Make-Up | 出席者数 | 会員数 | 出席率 |
|-----|-----|---------|------|-----|--------|
| 前々回 | 36名 | 1名 | 37名 | 45名 | 82.22% |
| 本日 | 39名 | — | 39名 | 45名 | 86.67% |

<本日のプログラム>

今月のお祝

◎会員誕生日

- 脇本 敏雄 8. 7
- 垣内 秀文 8. 27



◎夫人誕生日(当日、ご自宅へ花束をお届け)

- 古橋 直彦 直子さん 8. 16
- 山下 明 淑子さん 8. 28

◎結婚記念日 ナシ



◎出席表彰

井辺 一章 17年

世界へのプレゼントになろう

例会報告

◎在籍周年記念表彰

菱川 正臣
30年



◎3ヶ月表彰

・伊藤 松寿 ・井上 正 ・井辺 一章 ・遠藤 隆浩
・蜘蛛 康介 ・田中 武 ・鍋島 勝雄 ・米澤 久二

会員スピーチ

黒木 正人

私は、金融機関一筋33年、その間に仕事を通して様々なことを経験してきました。とりわけ不良債権処理の現場では、普通の人では味わえない強烈な経験をしてきました。



よく「黒木さんは青い血が流れているのですか」と言われますが、それはバブル経済が弾けてから長年不良債権処理という仕事をしてきたこと、その現場では常に冷静沈着である必要があり、言葉を発するのにもよく考えてから、挙げ足を取られないように気をつけて発言しなければならず、それが人からみれば冷たい印象を感じていたことから、そう言われるのかもかもしれません。この間、古橋会長から「寡黙な黒木さん」といわれましたが、それはそうした人生経験が身体に染み付いているところから来ているのだと感じています。自分では寡黙というよりは、思慮深いと言って頂くとうれしいと思います。(笑)

今日は今まで経験した半沢直樹の小説のようなホントの話をつくってお話しようと思いましたが、オフレコということで楽しんでください。

- ・ 暗い闇の世界の話
- ・ 企業再生の裏話

最後に、私は趣味で詩を書いており、冒頭で話した青い血つまり冷静と、赤い血つまり情熱の間に感じられる「ゆるり」とした空間について書いた詩を朗読して、私のスピーチを終えたいと思います。

「ゆるり」

私には青い血が流れている
時に 私はじっと考える
冷静沈着に考える

マイナスの感情が吹き溜まった時
私はゆるりとした空間に心を委ねる
ゆるりとした空間は
時間や精神といった
多次元の歪みを内包している

不安・不満・諦念・空虚・絶望
後悔・焦燥・嫌悪・嫉妬・困惑

吹き溜まったマイナスの感情を
ゆるりとした空間はオブラードに包む
やがて来るべき出口に向かって
全く姿を変えたそれらが
情熱的に放出される時
私には赤い血が流れる
そして 私は仮面を被る
飛切りの笑顔の仮面を被る

＜ニコニコボックス＞

●古橋 直彦さん、遠藤 隆浩さん

昨晩はラブ奉仕委員会にお集まりいただいた委員長の皆様、お疲れさまでした。門前副会長どうもありがとうございました。今年度の熱気を感じました。頑張ってください。

●門前 庄次郎さん

昨日の「クラブ奉仕委員会」の関係委員会委員長会議に出席いただきました皆様、ご苦労様でした。意義のある意見交換が出来たように思いますし、懇親会も楽しく遅くまでお付き合いいただき有難うございました。また古橋会長・遠藤幹事さんには過分な心遣いを頂き感謝申し上げます。

●田近 毅さん、内田 幸洋さん、鴻野 幸泰さん、垣内 秀文さん、塚本 直人さん、田中 晶洋さん、山下 直哉さん、住田 泰典さん

昨晩はクラブ奉仕委員会でした。門前副会長のもと、古橋会長遠藤幹事を中心に各委員長が熱いトークを交わしました。今年一年、委員会活動の益々の活躍を念じまして。古橋会長・遠藤幹事ごちそうさまでした。

●黒木 正人さん

本日は会員スピーチをさせていただきます。色々な経験を話そうと思いますが、余計な事まで話してしまいそうですので、どうかオフレコをお願いします。

●垣内 秀文さん

本日は一足早く誕生日のお祝いをして頂けるようですので、先にお礼を申し上げます。ありがとうございます。8月生まれは統計的には7月に次いで多いようですが、我がクラブでは私と大先輩の脇本さんと2名という事で決して不満を申し上げている訳ではありませんが、会員増強委員会としましては、それぞれの誕生月のお祝いが寂しくならぬよう増強に努めていきたいと思っています。

●小森 丈一さん

今年度は雑誌・広報委員会を担当いたしますので1年間俳壇に投稿を考えています。何回採用になりますか…?今期第1回目が採用となりましたので。

●折茂 謙一さん

- ①身の回りに嬉しい事がいくつかありました。
- ②8月1日はPM4:30~7:30まで、それいゆ夏祭りがあります。おいしいものが安く食べられます。時間があればお立ち寄り下さい。

世界へのプレゼントになろう

例会報告

●伊藤 松寿さん

我らが母校・斐太高校野球部が夏の甲子園を目指す岐阜県大会で決勝まで行き、準優勝の栄誉に輝きました。「飛騨は一つ」の掛け声の下、皆様のご声援に感謝して。

●田邊 淳さん

暑い中、皆様体調はいかがですか？先週の斐太高校決勝戦も大変熱い戦いでした。球場で応援させて頂きましたがスタンドのパワーに感動しました。

●中島 弘人さん

コーチをしている母校の長森中ハンドボール部が無事県大会へ出場となりました。残念ながら初戦敗退でしたが…。本日は所用があり早退させて頂きます。

●田中 正躬さん

毎日暑い日が続き良く日に焼けます。今日は高山署に手交交通安全特別取り締まり出発式のため早退します。

●井辺 一章さん

先日の父の葬儀に際し皆様方に色々迷惑をおかけいたしました。ありがとうございました。



第64回高山西ロータリークラブ杯争奪 高山市ソフトミニバレーボール大会

8月2日（日）、恒例のソフトミニバレーボール大会が開催され、会長幹事が開会式で選手の皆さんを激励すると共に、今回もクラブより1チームが出場し、選手の皆さんと共に汗を流しました。

毎回提供している各賞



当クラブ50周年を祝い、高山市ソフトミニバレーボール選手会より胡蝶蘭を贈呈いただきました。



世界へのプレゼントになろう